株式会社Waqoo

決算補足説明資料
2026年9月期【通期 連結】

2026年11月12日

Waqoo,Inc. All right reserved.



代表取締役社長
佐俣 文平

変革期を越えて、成長する企業へ。

「D2Cからメディカルサポートへ」

2023年12月に始まった変革は、
3年をかけて事業の軸そのものを入れ替える作業でした。

そして2026年9月期、
当社グループは“収益企業”へと進化しました。

これは一過性ではなく、構造が変わったことの帰結です。

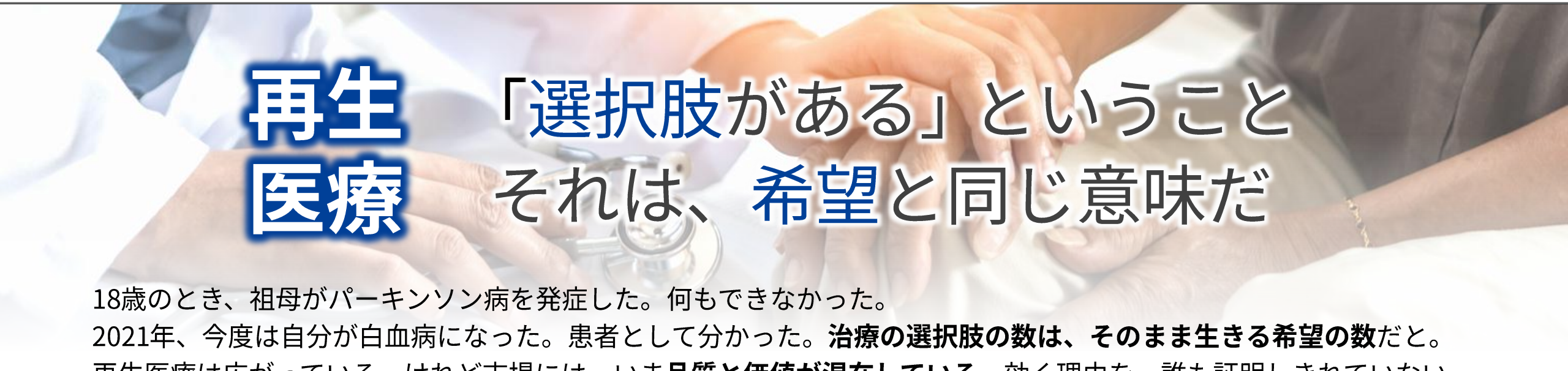
2027年9月期は、この新しい構造の上で
SBCメディカルグループとの連携をさらに深め、
グループ一体となって、**成長を一段と加速**させる1年です。

変革の先にある、次の成長へ。

「マーケットから評価される企業」へ、

より速く、より力強く。

Waqoo,Inc. All right reserved.



再生医療

「選択肢がある」ということ それは、希望と同じ意味だ

18歳のとき、祖母がパーキンソン病を発症した。何もできなかった。
2021年、今度は自分が白血病になった。患者として分かった。**治療の選択肢の数は、そのまま生きる希望の数**だと。
再生医療は広がっている。けれど市場には、いま**品質と価値が混在している**。効く理由を、誰も証明しきれていない。

いま、届けている

PDF-FD—患者自身の血液から成長因子を取り出し、凍結乾燥して医療機関へ戻す。ひざの痛みと、髪の悩みへ。**提携883院**、累計2万件超。**国立病院にも採用**された。美容の周辺ではなく、標準医療の入口に立っている。

守り、攻める

なぜ効いたのかが分からなければ、次の一手は打てない。だから**原理から解明**する。そこで得た技術は川上の**特許で囲い**、**出願は20件**に。学術・臨床・知財・製造を、**ひとつの会社の中で回す**。知財は守りではなく、**成長投資だ**。

向かう先

いまは、一人ひとりのための治療。だがそれでは量産もコストダウンもできない。だから**他家細胞へ**。**京大iPS細胞研究所**と認知症に、そして糖尿病に向き合う。**もっと、再生医療を身近に届ける**。

再生医療を、“期待”から“産業”へ。

Waqoo,Inc. All right reserved.

今回、見ていただきたいこと



1

2度の上方修正を
上回って着地

遠くを見ながら、
足元でも稼ぐ



2

グループシナジーによる
更なる成長へ

成長トレンドへ、
更なる挑戦を続けている



3

来期も
増収増益を計画

売上高+38.8%、
営業利益+27.2%を見込む

Waqoo,Inc. All right reserved.

AGENDA

P. 5　2026年9月期 通期業績ハイライト
P. 11　2027年9月期 業績予想
P. 15　Waqoo 最新情報（IRイベント予定）
P. 17　経営成績
P. 22　主要KPI
P. 26　ビジネスモデル
P. 32　Appendix

Waqoo,Inc. All right reserved.

2026年9月期
通期業績ハイライト



Waqoo,Inc. All right reserved.

SBCグループとのシナジー効果により、業績は成長モード入りへ
営業利益は前期比+358.3%、営業利益率は23.1%へ。2度の上方修正を上回り着地

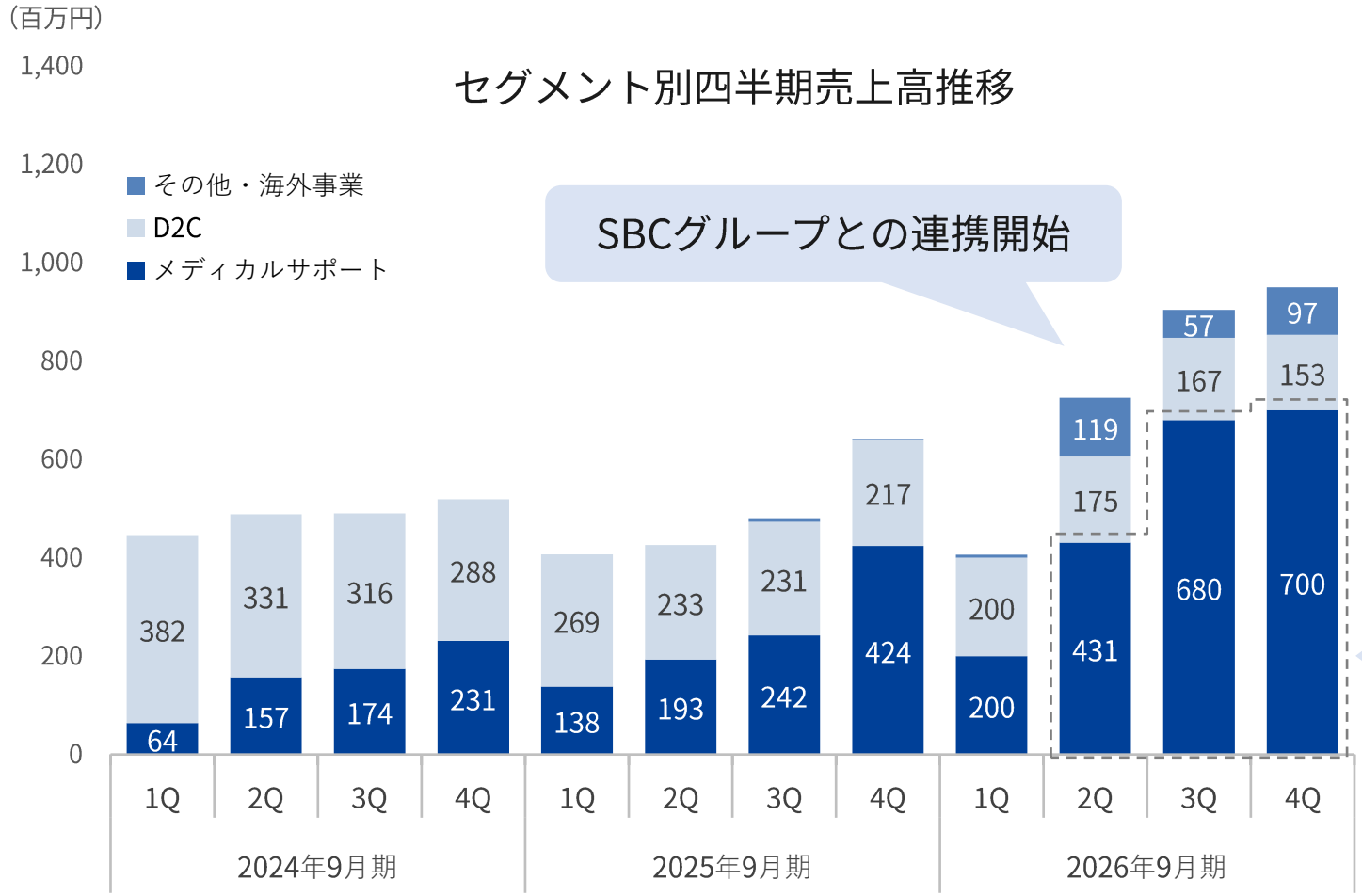
	売上高	営業利益	営業利益率	当期純利益
通期実績	2,990 百万円	691 百万円	23.1 %	752 百万円
前期比	+52.5 %	+358.3 %	+15.4 pt	+1,606.4 %
第2回修正比	+8.7 %	+23.5 %	+2.8 pt	+83.5 %

第1四半期のSBCグループとの連携発表により、第2四半期から収益に取り込み始め、
下半期から収益貢献の効果が表れ、通期業績を大きく押し上げた

※ 第2回修正比は2026年8月7日公表の第2回修正予想との比較

Waqoo,Inc. All right reserved.

SBCグループとの連携により、メディカルサポート事業が売上高の3分の2を占める構造へ



2026年9月期通期

		YoY
売上高	2,990 百万円	+52.5%
メディカルサポート売上高	2,012 百万円	+101.4%

メディカルサポート事業の四半期売上高

連携前（26/9期 1Q）　直近（26/9期 4Q）

200 百万円 ➡ 700 百万円

3四半期で約3.5倍

Waqoo,Inc. All right reserved.

2026年9月期 通期業績ハイライト

Waqoo
証券コード　4937

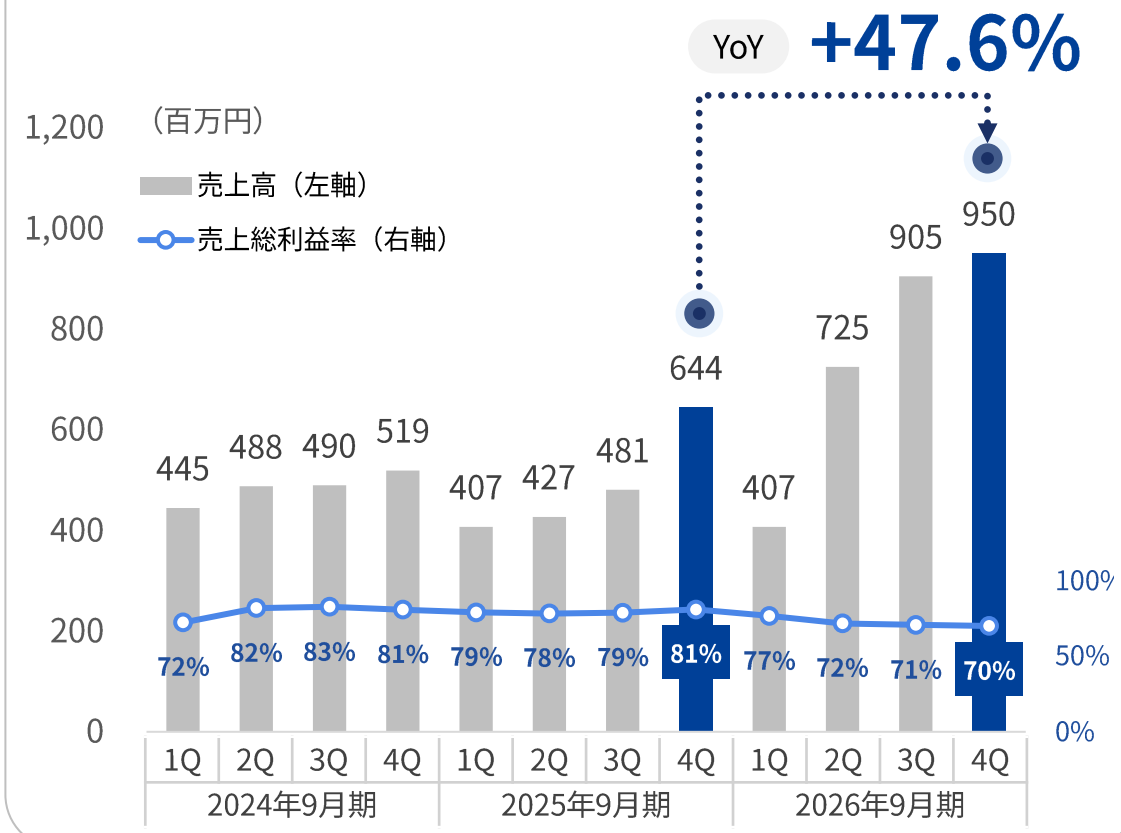
（百万円）	26/9期 4Q 四半期（26年7月～9月）実績	増減率 QoQ（前四半期比）	26/9期 4Q 累計（25年10月～26年9月）実績	増減率 YoY（前年同期比）	過去実績 26/9期 3Q 四半期（前四半期）	過去実績 25/9期 4Q 累計（前年同期）
売上高	**950**	+5.0%	**2,990**	+52.5%	905	1,960
└メディカルサポート事業	**700**	+2.9%	**2,012**	+101.4%	680	999
└D2C事業	**153**	△8.8%	**697**	△26.8%	167	952
└その他・海外事業	**97**	+70.5%	**280**	- ※2	57	9
売上総利益	**666**	+3.9%	**2,142**	+37.4%	641	1,559
販管費	**390**	+7.3%	**1,450**	+3.0%	364	1,408
営業利益	**275**	△0.6%	**691**	+358.3%	277	150
営業利益率	**29.0%**	△1.6pt	**23.1%**	+15.4pt	30.7%	7.7%
経常利益	**274**	△0.2%	**684**	+349.1%	275	152
EBITDA※1	**310**	△0.5%	**829**	+189.1%	311	286
EBITDAマージン	**32.6%**	△1.8pt	**27.7%**	+13.1pt	34.5%	14.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	**359**	+40.1%	**752**	+1,606.4%	256	44

Waqoo,Inc. All right reserved.

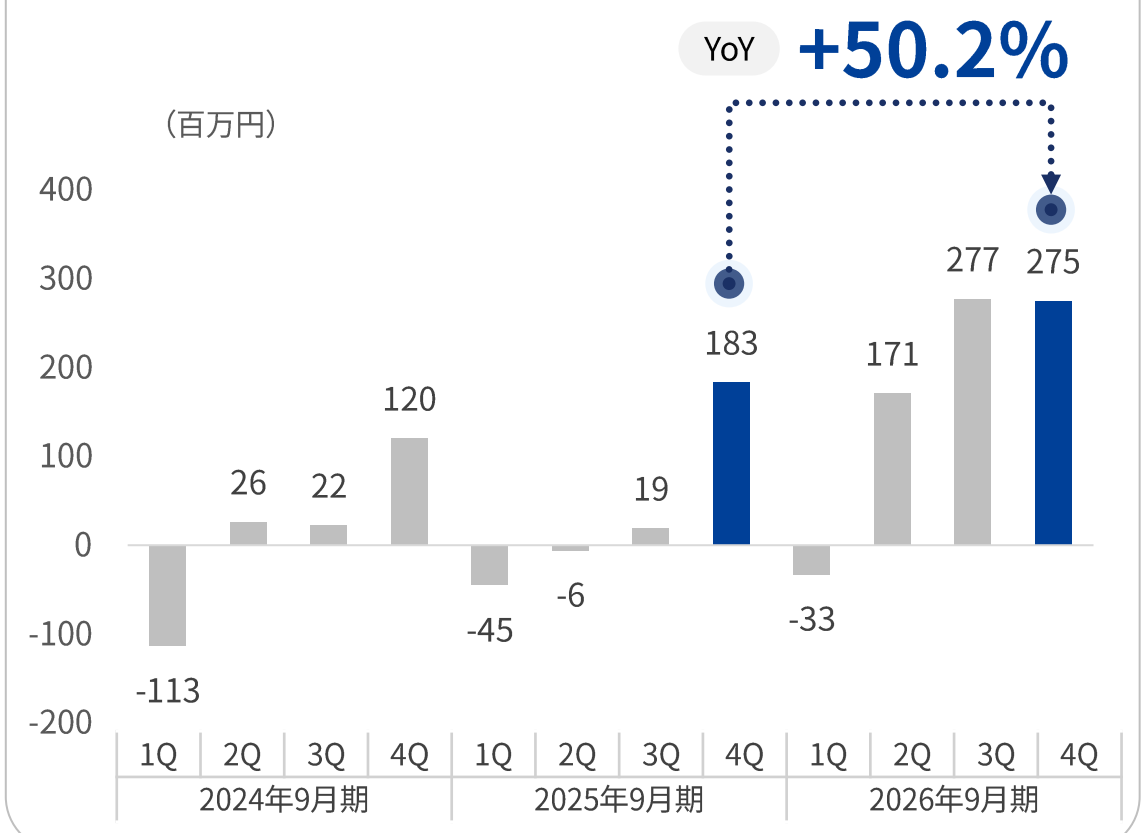
※1：EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額　※2：その他・海外事業は前期の売上高が僅少のため、増減率の記載を省略しております

4Qの売上高は前年同期比+47.6%
4Qの営業利益はメディカルサポート事業の貢献により前年同期比+50.2%と大幅に増加

売上高・売上総利益率



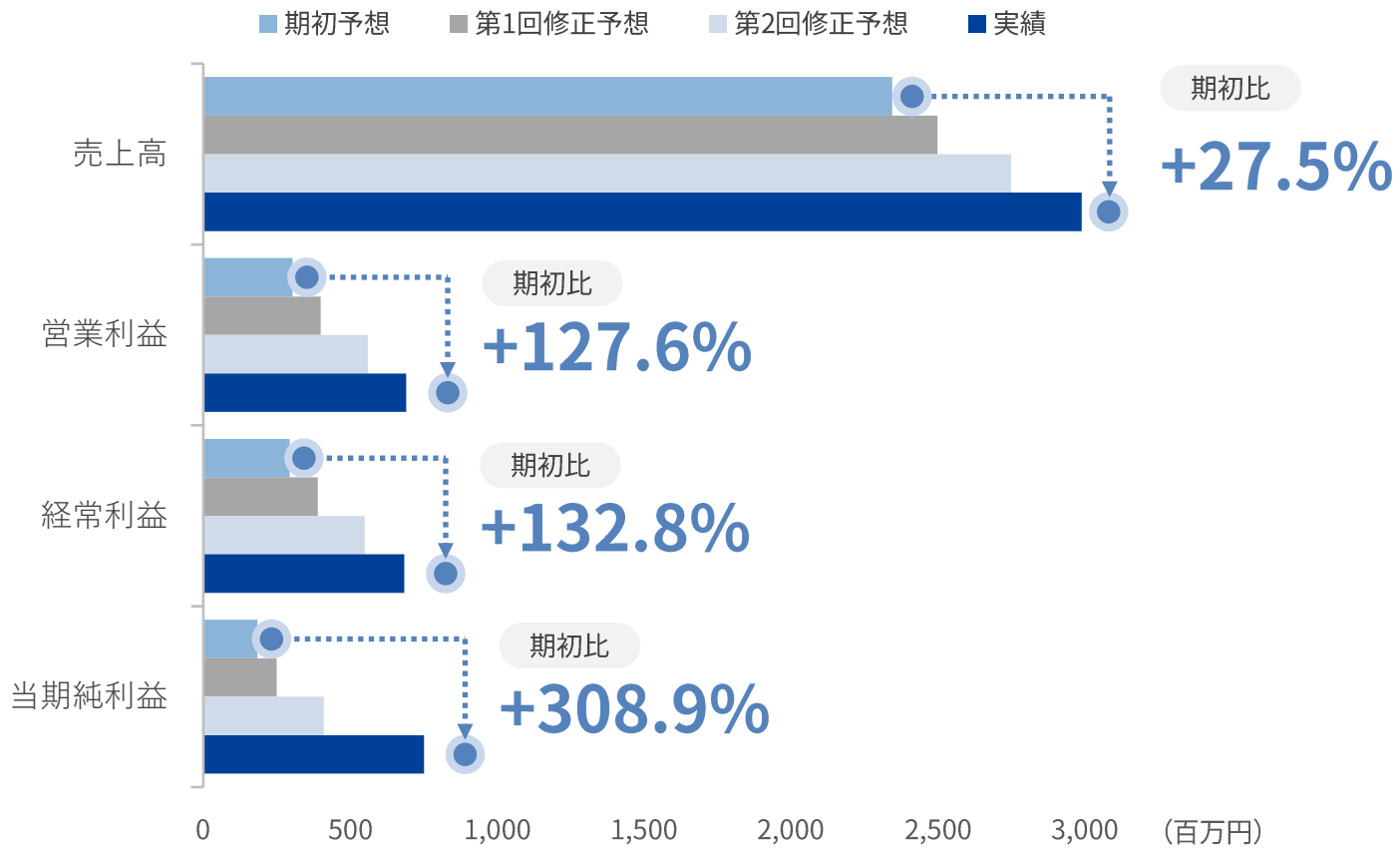
営業利益



Waqoo,Inc. All right reserved.

期初予想比で売上高+27.5%、営業利益+127.6%。2度の上方修正後の予想も上回って着地

2026年9月期 通期業績予想と実績



業績予想に対する計画比

	実績	期初予想比	第1回修正比	第2回修正比
売上高	2,990	+27.5% 予想 2,345	+19.6% 予想 2,500	+8.7% 予想 2,750
営業利益	691	+127.6% 予想 304	+72.9% 予想 400	+23.5% 予想 560
経常利益	684	+132.8% 予想 294	+75.5% 予想 390	+24.4% 予想 550
当期純利益	752	+308.9% 予想 184	+200.9% 予想 250	+83.5% 予想 410

※期初予想は2025年11月13日、第1回修正予想は2026年5月14日、第2回修正予想は2026年8月7日公表値。

Waqoo,Inc. All right reserved.

2027年9月期
業績予想



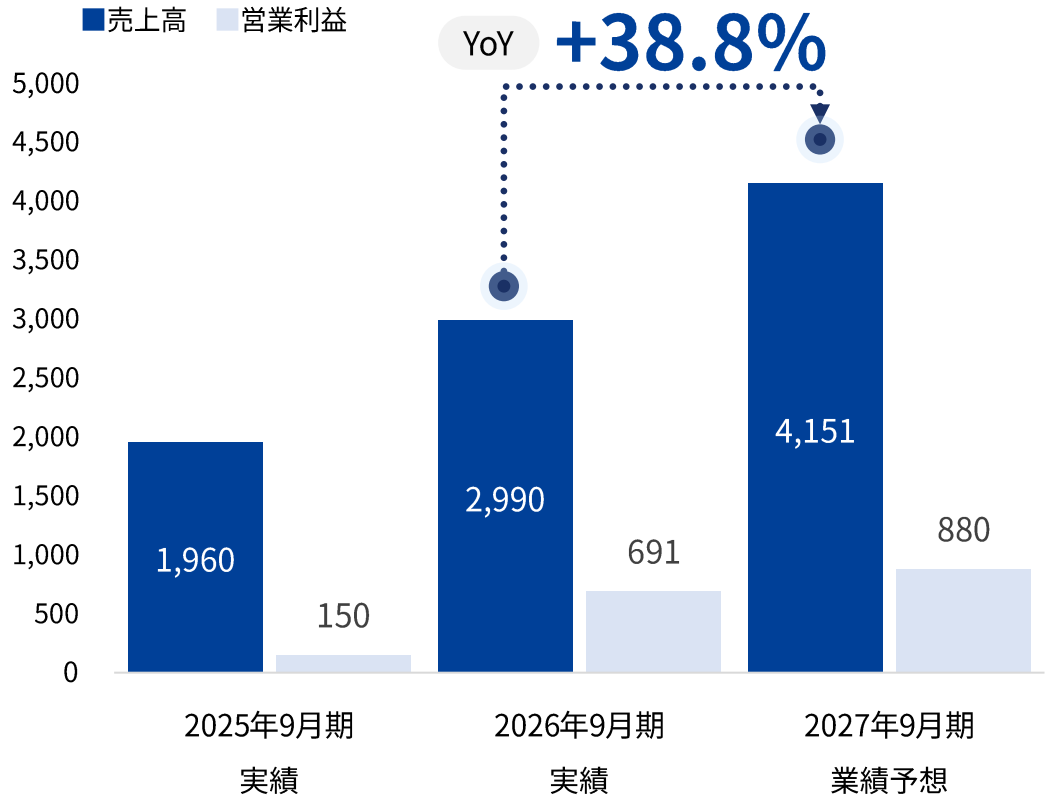
Waqoo,Inc. All right reserved.

来期は売上高4,151百万円（前期比+38.8%）、営業利益880百万円（同+27.2%）と増収増益を計画
当期純利益の減少は、当期に計上した税効果の反動によるもので、本業の成長は継続

業績予想の概要（連結）

	2026年9月期 実績	2027年9月期 業績予想	増減率
売上高	2,990	**4,151**	**+38.8%**
営業利益	691	**880**	**+27.2%**
└営業利益率	23.1%	**21.2%**	**△1.9pt**
経常利益	684	**870**	**+27.1%**
当期純利益	752	**521**	**△30.8%**

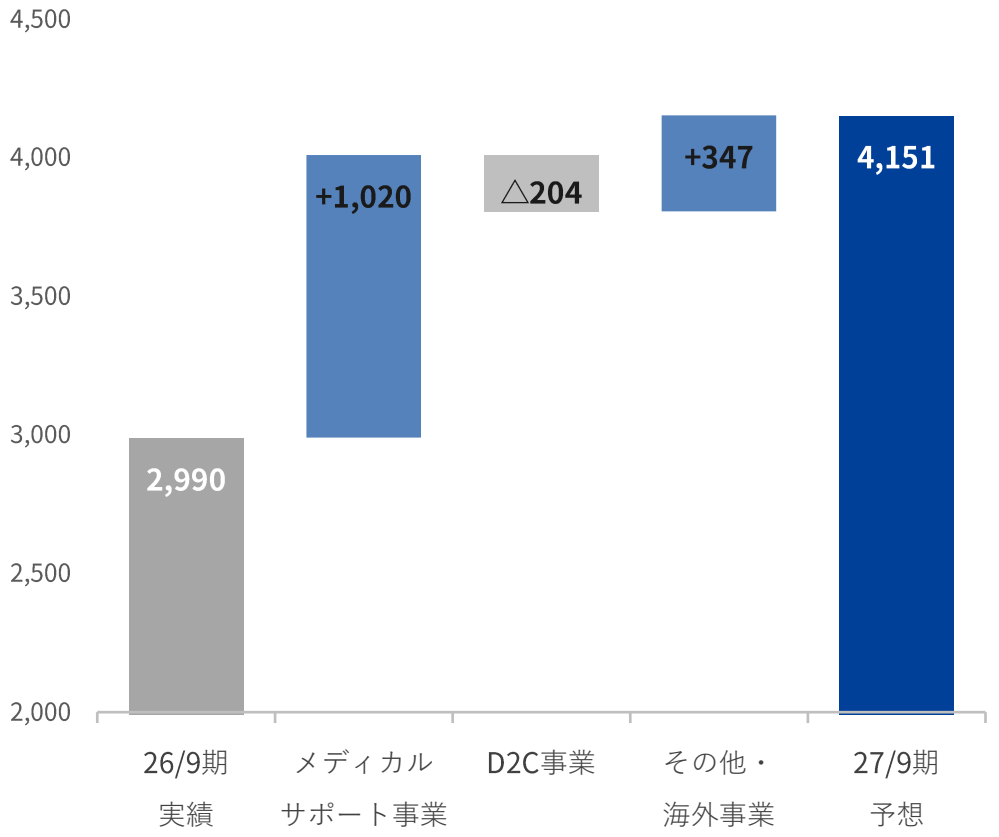
売上高・営業利益の推移（百万円）



Waqoo,Inc. All right reserved.

増収分+1,161百万円の大半をメディカルサポート事業（+1,020百万円）が担い、その他・海外事業（+347百万円）の伸長でD2C事業の減収（△204百万円）を補う計画

売上高の増減（セグメント別）



セグメント	売上高（百万円）				売上総利益率
	26/9期 実績	27/9期 予想	増減額	増減率	27/9期 予想
メディカルサポート事業	2,012	3,032	+1,020	+50.7%	58.1%
D2C事業	697	493	△204	△29.3%	74.7%
その他・海外事業	280	627	+347	+123.5%	100.0%
連結	2,990	4,151	+1,161	+38.8%	66.4%

※端数処理（百万円未満切捨て）のため、合計が一致しない場合があります

Waqoo,Inc. All right reserved.

各事業の売上を「売上の作り方」に分解し、KPIと施策を積み上げて計画を策定

報告セグメント	事業	26/9期 売上実績（百万円）	27/9期 売上計画（百万円）	計画の前提・主な施策	参考とするKPI
メディカルサポート	**受託加工（CDMO）** PDF-FD・CPC	496	832	・情報発信や訪問活動を通じて、PDF-FDの認知と稼働率を高める ・CPC（細胞加工受託）を立ち上げ、リピートの受注も取り込む	**PDF-FD掲載院数** **契約院の稼働率** **CPCの受注件数**
	原材料 上清液・OEM	694	940	・上清液を通年でフル稼働させ、単価を改定 ・iPS上清液・毛包幹細胞エキスの新製品を立ち上げ ・SBCグループ外の販売先を広げ、取引先の集中を緩和	**出荷量・単価** **新製品の出荷量** **SBCグループ外の売上**
	美容医療コスメ 2ブランド	745	1,187	・QVCで上期・下期の放送枠を確保し、販売を拡大 ・クリニック向けコスメは販売拡大と在庫・業務の標準化を両立	**テレビ通販の放送回数** **1日あたり販売本数**
	その他 国内の機器仕入代行	82	73	・医療機器の仕入代行業務を標準化し、前期並みの水準を見込む	—
D2C	**D2C** 肌ナチュール	697	493	・定期顧客の継続率を維持し、利益率を確保（減収を織り込み）	**定期顧客の継続率**
その他・海外事業	**海外** 海外製品の取り寄せ代行	280	627	・SBCグループ外のクリニックを新規に開拓 ・新製品の提案を重ね、取扱品目に加える	**主力製品の月商** **SBCグループ外の取引院数** **新規案件の採用数**
連結		2,990	4,151	**達成の前提：**①SBCグループ内外での取引拡大　②提携医院の拡大と稼働率の向上　③CPC・新製品・新販路の計画どおりの立ち上げ	

※事業別売上は内部管理上の集計基準によるもので、決算短信のセグメント売上高とは集計方法が異なります　※金額は百万円未満切捨て

Waqoo,Inc. All right reserved.

Waqoo 最新情報
（IRイベント予定）



Waqoo,Inc. All right reserved.

機関投資家・個人投資家双方との対話機会を拡充してまいります。

11月18日（水）	機関投資家向け説明会	機関投資家向け
12月6日（日）	湘南投資勉強会 & Capital Voice Japan共催 IRセミナー	個人投資家向け
12月11日（金）	マネックス証券　個人投資家向けオンライン会社説明会	個人投資家向け
12月19日（土）	神戸投資勉強会	個人投資家向け

上記以降のイベント情報は、代表取締役社長 佐俣のXにて随時ご案内いたします。
https://x.com/BumpeiSamata

Waqoo,Inc. All right reserved.

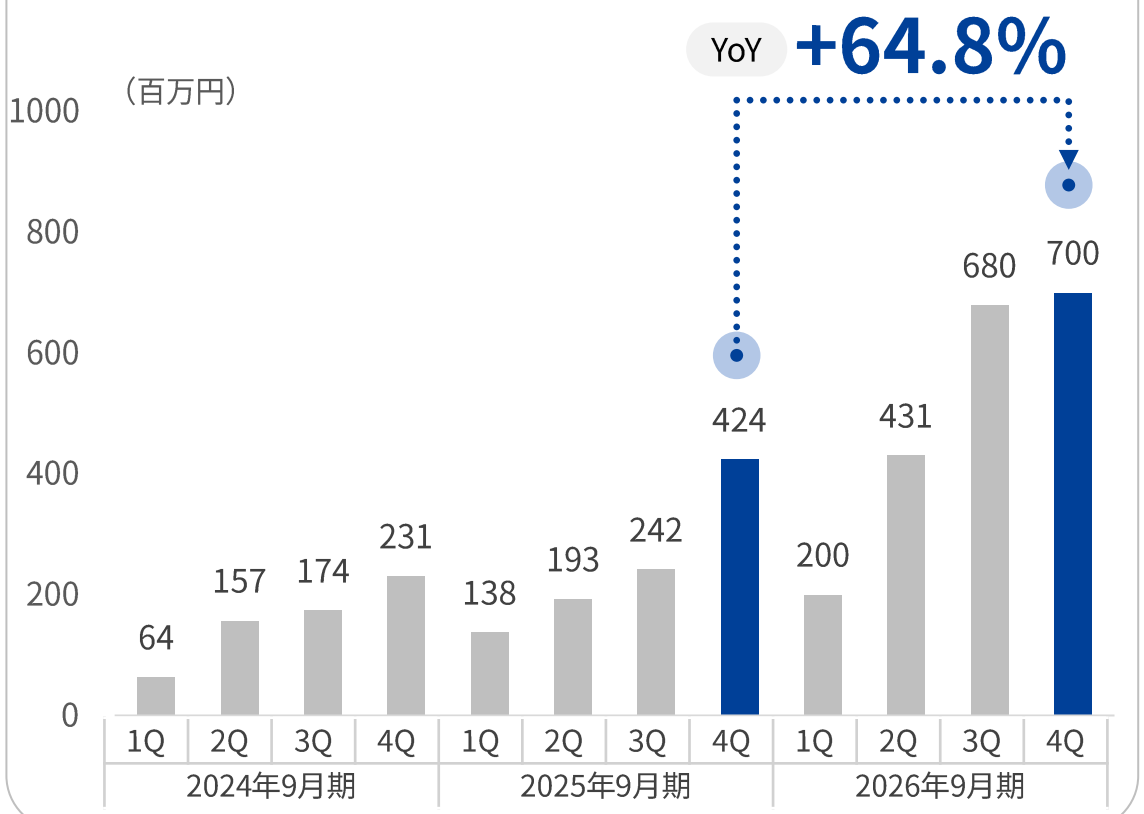
経営成績



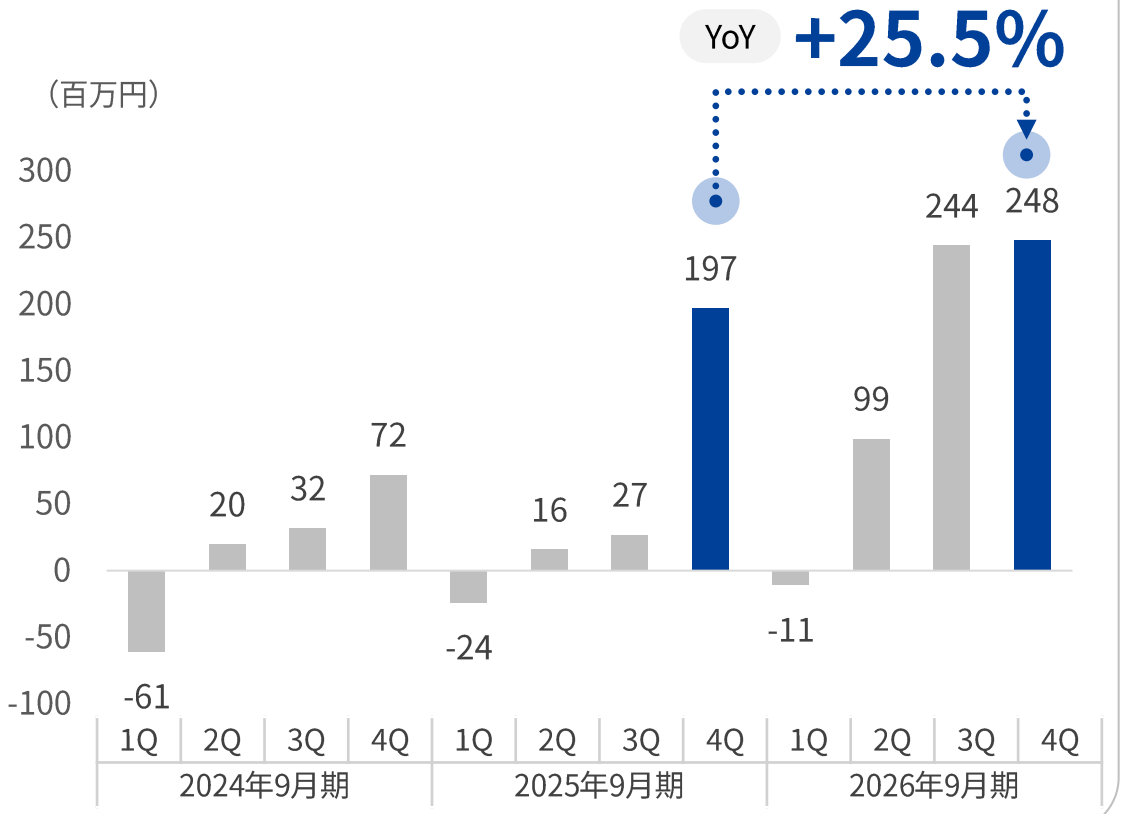
Waqoo,Inc. All right reserved.

事業収益は1Q～4Qへ上昇する年次サイクルモデル
4Qの売上高は前年同期比+64.8%、セグメント利益は前年同期比+25.5%と大幅に伸長

売上高



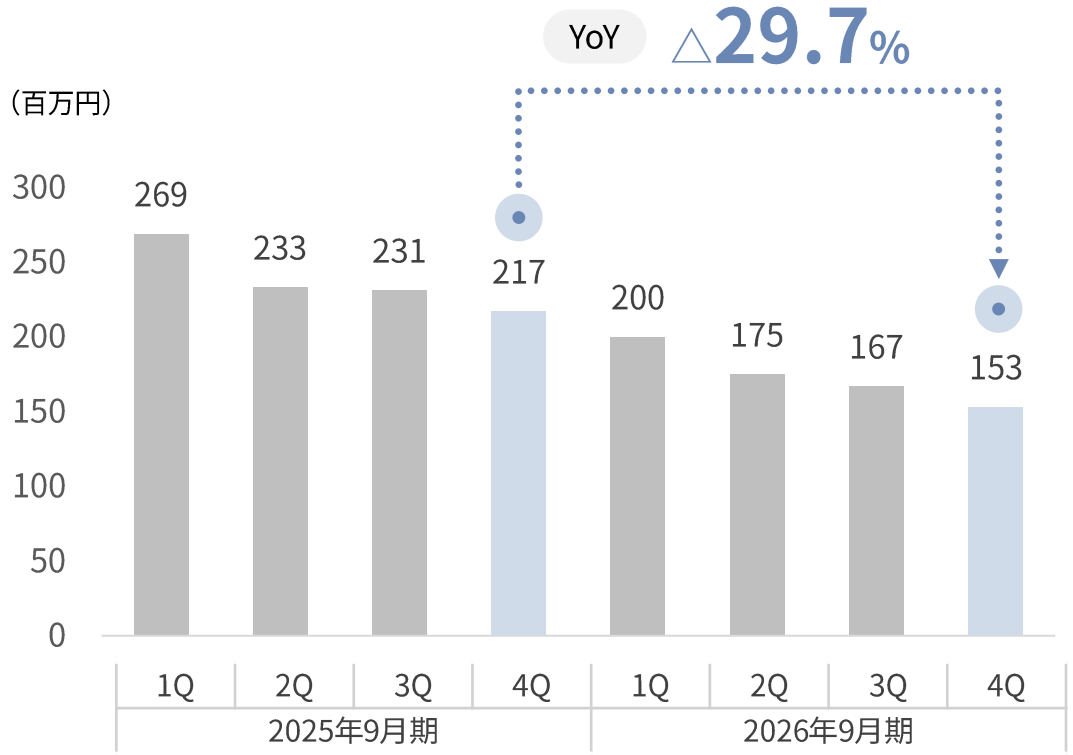
セグメント利益



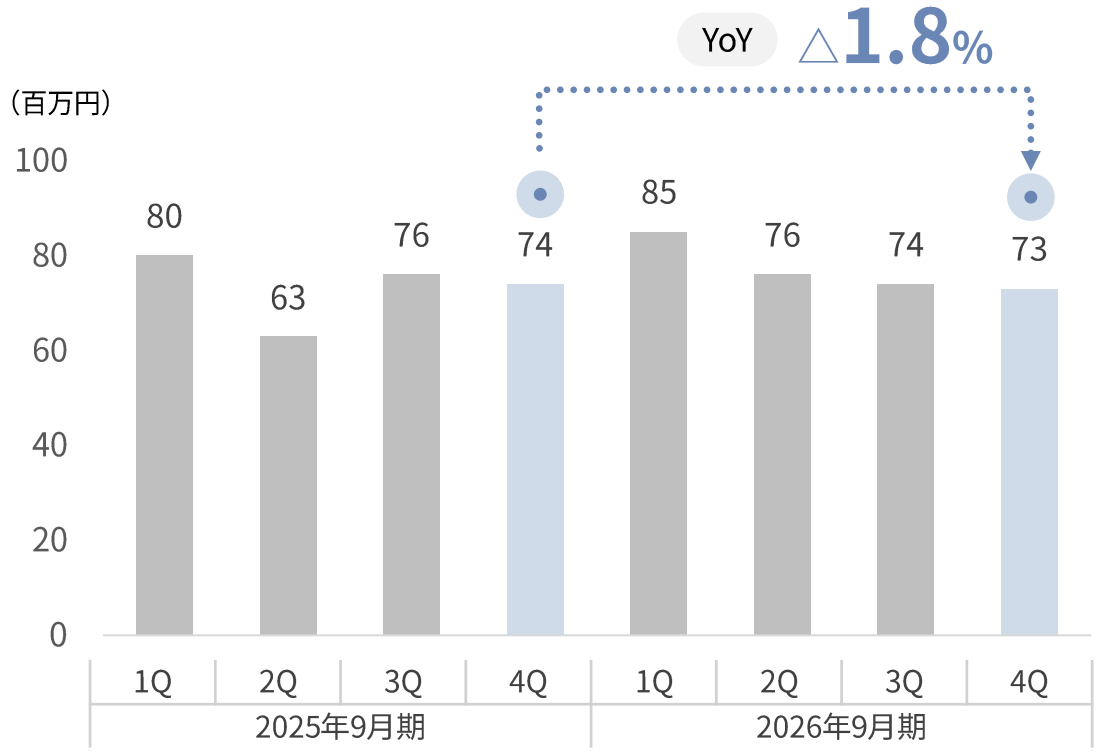
Waqoo,Inc. All right reserved.

収益性重視の方針を踏襲し、コスト最適化を継続
4Qの売上高は前年同期比△29.7%も、セグメント利益は維持

売上高



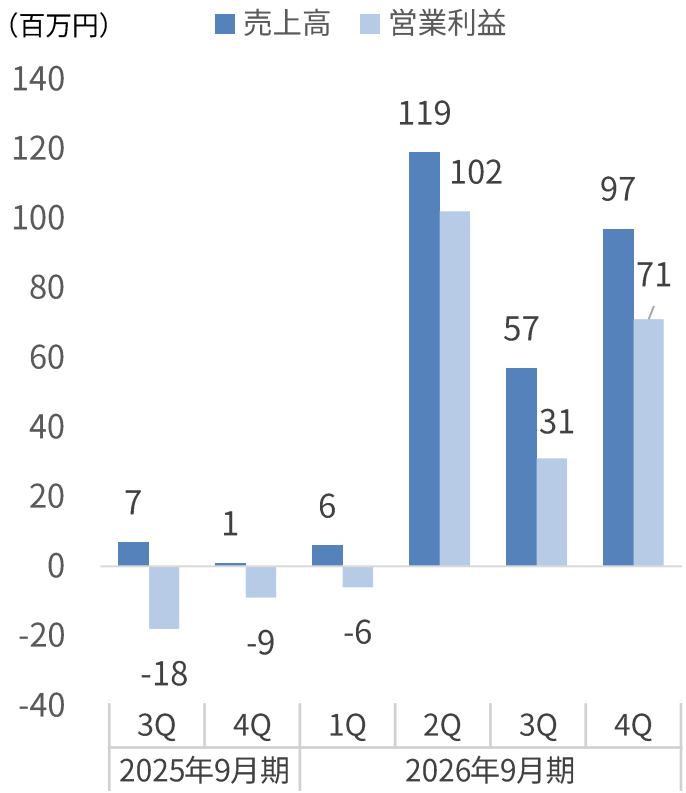
セグメント利益



Waqoo,Inc. All right reserved.

提携医院のニーズに基づき、海外の先進的な製品・技術の紹介および導入をするビジネスモデル
海外メーカーとの早期関係構築で、ブランド認知、顧客基盤の確立、高価格設定、技術的優位性を獲得

経営成績



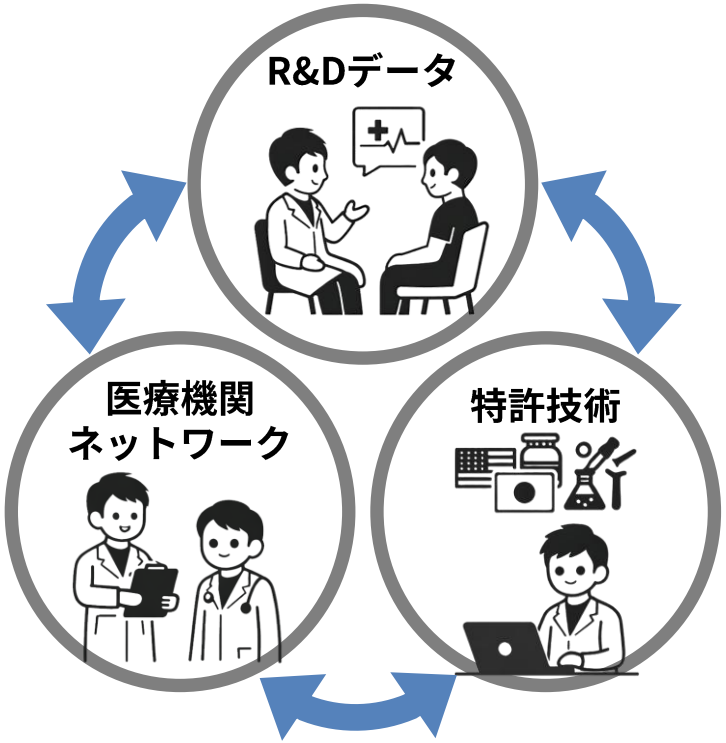
当社のバリュープロポジション

成長拡張性

海外メーカーとの
早期関係構築による
先行者利益を獲得

既存基盤を活用した
周辺領域への横展開が可能な
拡張型モデル

競争優位性・参入障壁



Waqoo,Inc. All right reserved.

成長投資を継続しつつ、財務基盤が一段と強化
自己資本比率は68.7%へ上昇、利益剰余金は△338百万円から+413百万円へ転換

（百万円）	2025年9月期 期末	2026年9月期				増減
		1Q	2Q	3Q	4Q	前年期末比
資産合計	**3,199**	**3,062**	**3,397**	**3,683**	**4,157**	**+958**
流動資産	1,781	1,672	2,043	2,356	2,730	+948
固定資産	1,417	1,390	1,354	1,327	1,426	+9
有形固定資産	375	374	372	382	373	△2
無形固定資産	1,011	980	949	919	888	△123
投資その他の資産	29	34	32	25	164	+134
負債合計	**1,107**	**993**	**1,154**	**1,171**	**1,283**	**+175**
流動負債	691	615	811	864	1,007	+315
固定負債	415	377	342	307	275	△139
純資産合計	**2,091**	**2,069**	**2,243**	**2,511**	**2,873**	**+782**
利益剰余金	**△338**	**△369**	**△202**	**54**	**413**	**+752**
負債・純資産合計	**3,199**	**3,062**	**3,397**	**3,683**	**4,157**	**+958**
自己資本比率	**65.1%**	**67.1%**	**65.6%**	**67.8%**	**68.7%**	**+3.6pt**

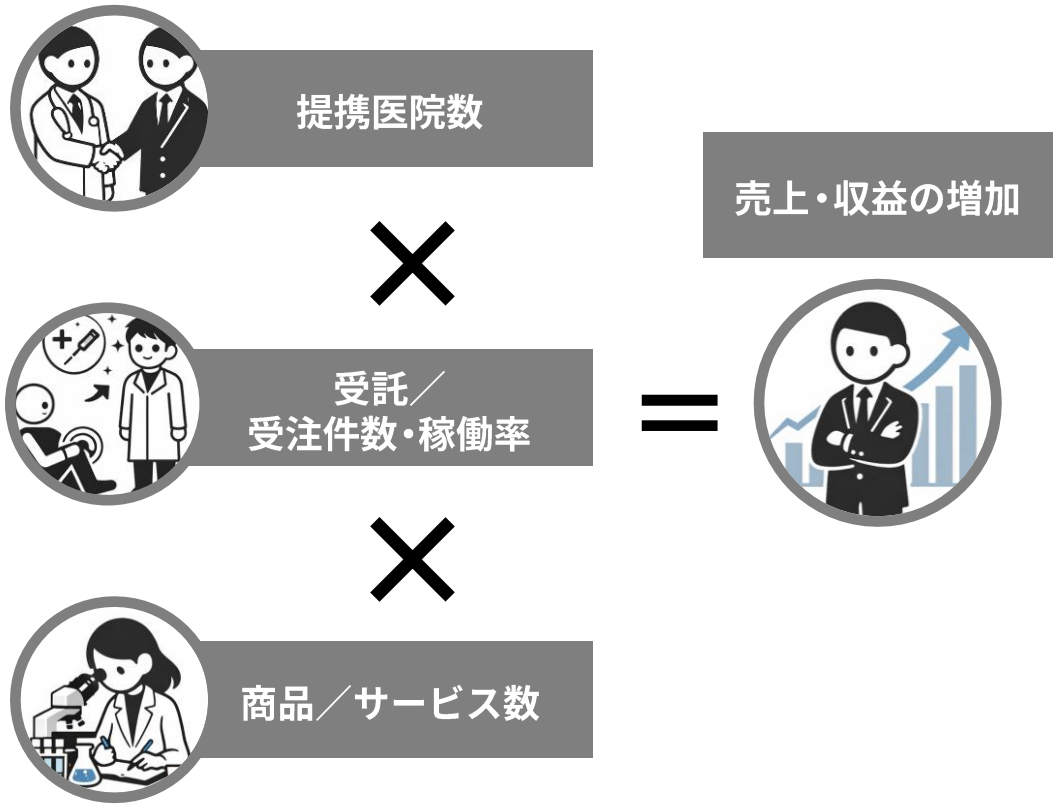
Waqoo,Inc. All right reserved.

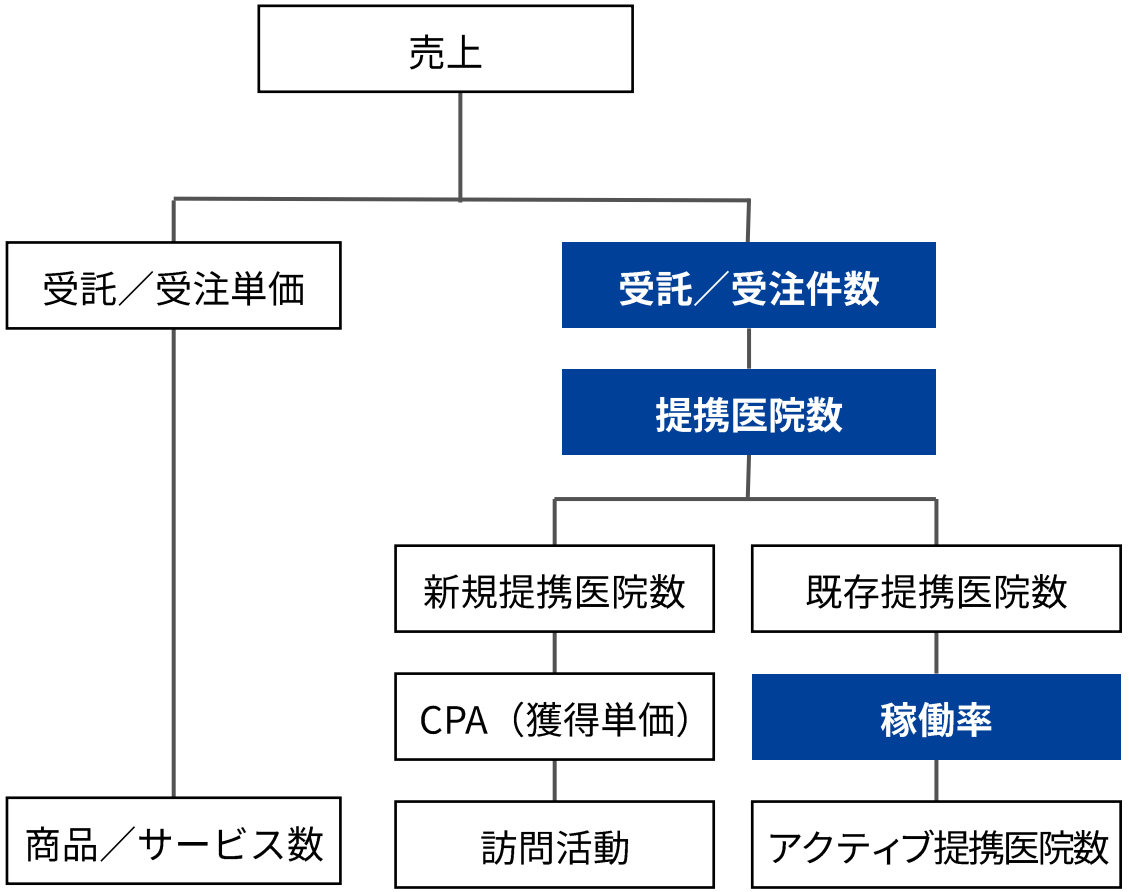
主要KPI



Waqoo,Inc. All right reserved.

当社の血液由来加工サービス「PDF-FD」※は「一時的なブーム」ではなく、医療機関との継続取引に基づくストック型モデル
「提携医院数の増加」×「1日あたりの平均加工受託件数（稼働率）の増加」＝売上収益の増加



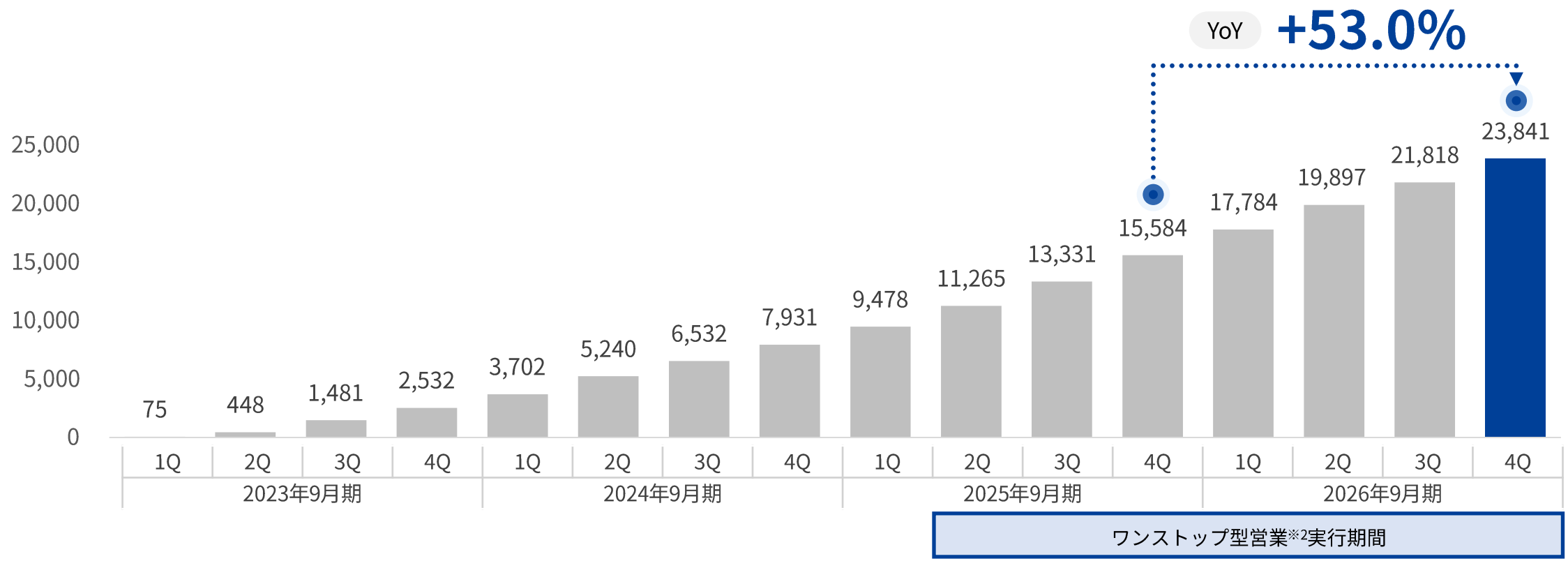


※Plasma Derived Factor-Freeze Dry：血漿由来因子治療

Waqoo,Inc. All right reserved.

血液由来加工サービス「PDF-FD」※1の加工受託件数（累計）は23,841件に到達
前四半期比で+2,023件と高い成長を達成

加工受託件数の推移（累計）

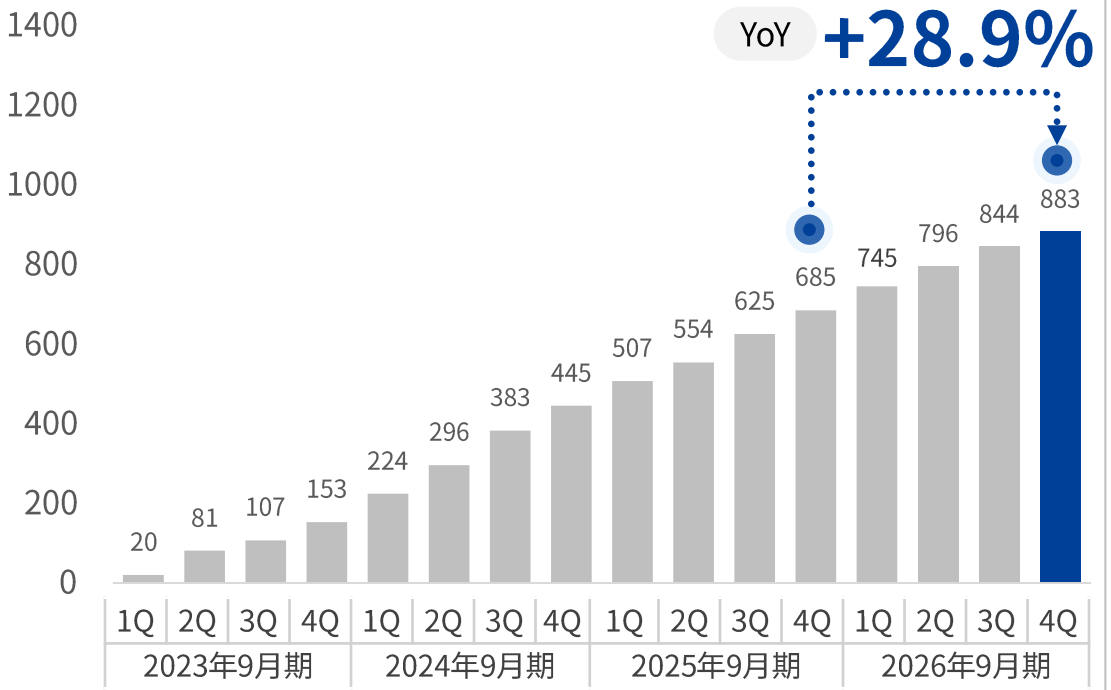


※1　Plasma Derived Factor-Freeze Dry：血漿由来因子治療
※2　従来複数の担当者で分担していた活動を、担当者一人で新規契約からCS（PDF-FDを最大限に活用できるように支援する活動）までを行う営業スタイルのこと

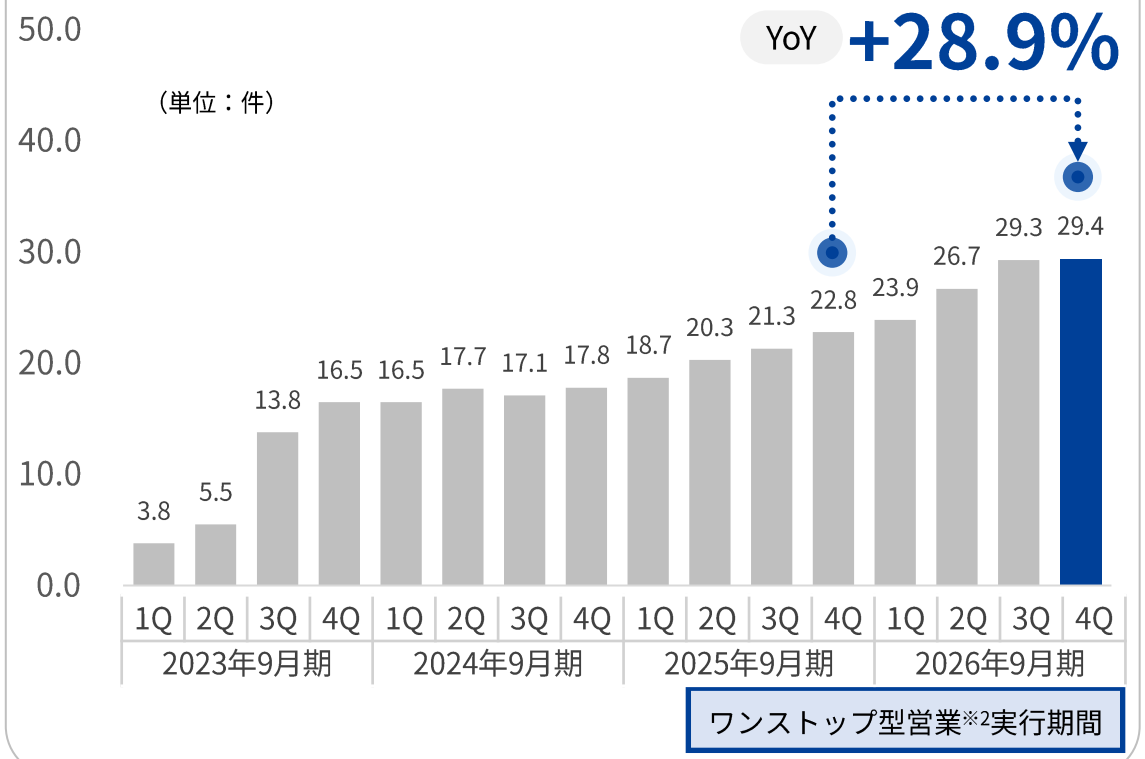
Waqoo,Inc. All right reserved.

血液由来加工サービス「PDF-FD」※1の提携医院数（累計）は883院達成
血液由来加工サービス「PDF-FD」の1日あたり平均加工受託件数は、29.4件となり過去最高値を更新

提携医院数の推移（累計）



1日あたり平均加工受託件数



※1　Plasma Derived Factor-Freeze Dry：血漿由来因子治療
※2　従来複数の担当者で分担していた活動を、担当者一人で新規契約からCS（PDF-FDを最大限に活用できるように支援する活動）までを行う営業スタイルのこと

Waqoo,Inc. All right reserved.

ビジネスモデル



Waqoo,Inc. All right reserved.

提携医院ネットワークとSBCメディカルグループを共通の基盤に、3つの報告セグメントを6つの事業で展開

報告セグメント	事業	当社の役割	主なお客さま	収益の源泉
メディカルサポート事業	**受託加工（CDMO）** PDF-FD・CPC	医院で採取した血液・組織を、子会社セルプロジャパンが加工・培養	提携医院 （整形外科・AGA・美容）	**1件ごとの加工・培養受託料**
	原材料 上清液・OEM	子会社セルプロジャパンが幹細胞培養上清液を製造・供給	グループ内外の 医院・サロン、OEM先	**単価 × 出荷量**
	美容医療コスメ ヒト幹細胞コスメ・クリニック向けコスメ	コスメを企画・製造、クリニック向けコスメは仕入れて販売	医院・代理店 消費者（テレビ通販・EC）	**製品の販売代金**
	その他 国内の機器仕入代行	医院の要望に合う国内の医療機器を選定し、仕入れて届ける	提携医院	**機器の仕入代行手数料**
D2C事業	**D2C** 肌ナチュール	上場時からのD2C。企画・CRM・定期購入を運営	消費者 （定期購入が中心）	**製品の販売代金**
その他・海外事業	**海外** 海外製品の取り寄せ代行	医院の依頼で、海外の製品・医療機器の取り寄せを代行	提携医院	**代行手数料 （純額で売上計上）**

Waqoo,Inc. All right reserved.

採血と投与は医院が、加工と品質管理は当社グループが担う



ー モノ・サービスの流れ　- - お金の流れ

Waqoo,Inc. All right reserved.

同じ医院機関ネットワークと物流を活用して細胞培養受託事業も展開

① 提携医院
脂肪組織の採取
患者への説明・採取、検体の送付

→

② セルプロジャパン（当社100%子会社）
脂肪由来幹細胞の培養
自社の細胞培養加工施設（CPC）で
培養・品質検査を行い、出荷

→

③ 提携医院
培養細胞の投与
医療行為は提携医院

1件ごとの培養受託料

売上　＝　単価　×　新規件数＋リピート件数

PDF-FDの提携医院への横展開で件数を積み上げます

売上計上の開始（予定）
2027年2月

Waqoo,Inc. All right reserved.

子会社セルプロジャパンが製造する上清液を、医療機関とOEM先に供給

原料

ヒト由来の幹細胞

羊膜・臍帯など

当社グループ（連結）

セルプロジャパン（当社100%子会社）

1　幹細胞の培養

2　上清液の回収・添加因子の除去

3　凍結乾燥（FD）・充填

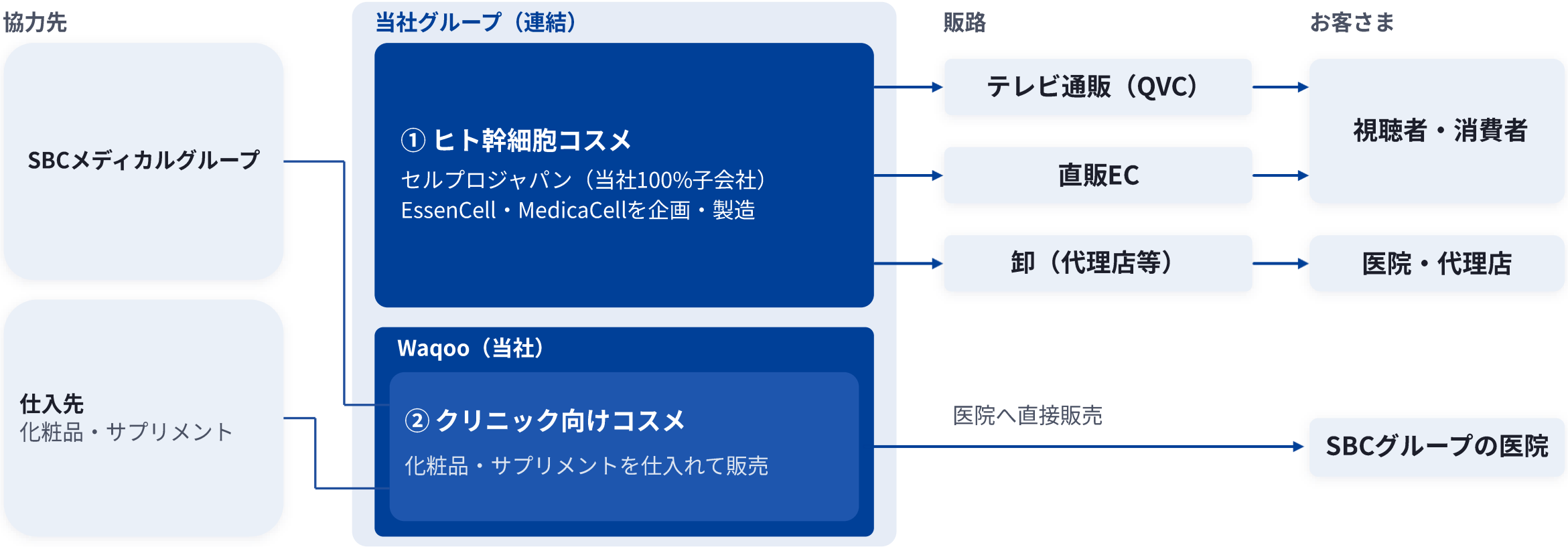
4　品質検査・出荷

培養上清・添加因子除去の特許を保有
（登録4件、出願中を含め20件）

	医療機関等	代理店・他社ブランド
① 上清液 美容・再生医療向け	●	–
② OEM 相手先ブランドで製造	–	●

Waqoo,Inc. All right reserved.

2つのブランドを、グループ内の役割分担と異なる販路で展開



Waqoo,Inc. All right reserved.

Appendix



Waqoo,Inc. All right reserved.

2025年12月26日「支配株主等に関する事項について」にて開示
SBCメディカルグループ株式会社の当社株式保有割合が50%超となり当社親会社に該当



Waqoo,Inc. All right reserved.

グループで創る4P戦略。株式公開買付けを通じた資本業務提携により、持続的な成長基盤を構築

Product

Waqooグループ

開発・製造・仕入

- 医薬部外品
- 化粧品
- メディカルサポート
- 原料等
- 再生医療製品
- 医薬品

既存事業　将来事業

×

Place

SBCメディカルグループ株式会社

販売・提供

■SBCクリニックネットワーク
■医療専門家ネットワーク
■顧客体験の機会
■顧客接点データ
■医薬品の承認取得に向けた連携

クリニック数：国内外284拠点（2026年3月末時点）

Waqoo,Inc. All right reserved.

両社共創体制による当社の成長加速とSBCメディカルグループの競争力強化を実現

1. 製品企画・開発における協業
2. 販売チャネルの拡大とクロスチャネル戦略
3. メディカルサポート事業の強化・提携医院ネットワーク拡大
4. マーケティング効率・顧客管理（CRM）領域での協業による収益性改善
5. 再生医療・将来技術領域での共同研究及び商品・メニュー開発
6. SBCグループのクリニックネットワークを生かした販路拡大
7. 未承認医薬品・未承認医療機器の共同研究及び開発
8. コスト競争力の強化

今期中において、特に②、③、⑥について**両社協議し連携開始**

今後、新製品・サービスの開発において**さらなる深耕、協働**を計画

＊2025年12月26日開示「事業計画及び成長可能性に関する事項」より抜粋

Waqoo,Inc. All right reserved.

代表取締役社長　佐俣 文平



https://x.com/BumpeiSamata

当社代表の佐俣文平は、再生医療領域に関して広い知見を有し、「細胞培養プラットフォーム」を構成する各要素の開発実績やスキルを有しています。

学術論文

【細胞治療】
- 大脳皮質神経細胞を純化するためのL1CAMマーカー同定に関する研究
  （DOI: 10.3389/fncel.2020.00031）
- ドパミン神経細胞を純化するためのLRTM1マーカー同定に関する研究
  （DOI: 10.1038/ncomms13097）
- ドパミン神経細胞を純化するためのCORINマーカー同定に関する研究
  （DOI:10.1016/j.stemcr.2014.01.013）

【移植細胞の機能強化】
- 障害後の脳内成分を利用することで細胞移植治療効果を向上させる研究
  （DOI: 10.1093/stcltm/szae066）
- 細胞移植治療に既存薬を併用することで移植細胞の機能が向上する研究
  （DOI: 10.1002/jnr.24668）
- 細胞移植治療に既存薬を併用することで移植細胞の機能が向上する研究
  （DOI: 10.3389/fncel.2013.00011）
- 運動後の脳内環境が移植細胞の機能向上に寄与する研究
  （DOI: 10.3233/JPD-191755）
- 細胞移植にホルモン薬を併用することで移植細胞の機能向上に寄与する研究
  （DOI: 10.1016/j.stemcr.2016.02.008）

特許権等知的財産権の取得（申請含む）

- 幹細胞培養上清液およびその製造方法　特願2024-107235
- 幹細胞培養上清液およびその製造方法　特願2022-130872　（特許第7520397号）
- 細胞の培養上清を生産する方法　特願2023-207564　（特許第7468955号）
- 新規ドーパミン産生神経前駆細胞の誘導方法　特願2021-131135　（特許第7282304号）
- 新規ドーパミン産生神経前駆細胞の誘導方法　特願2019-085612　（特許第6933843号）
- 新規ドーパミン産生神経前駆細胞の誘導方法　特願2015-535520　（特許第6558580号）

Waqoo,Inc. All right reserved.

**Waqooグループは、以下のMissionおよびVisionの実現により、
社会に貢献しながら、持続的な成長を目指します。**

Mission（存在意義・使命）

自国の未来に希望を創る

Vision（目指す姿・状態）

細胞（ヒト）＝人類の可能性を最大限に引き出し、悩める人に選択肢を提供する

Waqoo,Inc. All right reserved.

企業概要

会社名	株式会社Waqoo
設立	2005年12月2日
資本金	6,466万円（2026年9月末現在）
代表者	代表取締役社長　佐俣 文平
本社	東京都世田谷区上馬2-14-1
事業内容	1. メディカルサポート事業 2. D2C事業
従業員数 （連結）	102名 （2026年9月末時点/産休・育休者含）



沿革

2005年12月	東京都文京区に設立、コマース事業を開始
2007年4月	代表取締役社長　井上 裕基（現会長）　就任
2014年4月	化粧品「HADA NATUREクレンジング」の販売を開始
2015年10月	株式会社Waqooに商号変更
2021年6月	東京証券取引所マザーズ市場（現　グロース）に株式を上場
2022年8月	SBCメディカルグループ株式会社と業務提携契約を締結
2023年6月	薬用炭酸ヘッドスパ育毛剤「sodatel（ソダテル）」販売開始
2023年11月	セルプロジャパン株式会社との株式交換契約を締結
2023年12月	代表取締役社長　佐俣 文平　就任
2025年12月	SBCメディカルグループ株式会社による当社株式に対する公開買付けの実施により、SBCメディカルグループ株式会社の子会社となる

Waqoo,Inc. All right reserved.

当社連結子会社セルプロジャパン株式会社の知財戦略
～知財を“守り”ではなく“攻め”の成長投資として活用～

Cell Pro Japan

出願中/登録済み特許一覧

タイトル	出願件数 （最終処分でない案件）	登録件数	登録番号	対象マーケット
細胞培養方法および培養上清の製造方法	1件	1件	7717413	医療・美容
細胞の培養上清を生産する方法	5件	1件	7468955	医療・美容
無細胞系血漿又は血清の製造方法	1件	1件	7584176	医療・美容
幹細胞培養上清液およびその製造方法	2件	1件	7520397	医療・美容
その他出願中案件	11件	―		
合計	**20件**	**4件**		

※国際特許出願（PCT）、分割出願などによる戦略的な特許出願を進行中

Waqoo,Inc. All right reserved.

【ご注意事項】

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としておりますが、当社以外に関する情報は公開情報等から引用したものであり、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。

当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

【IRに関するお問い合わせ】

株式会社Waqoo　IR担当　　E-mail：ir@waqoo.jp

Waqoo,Inc. All right reserved.